



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第1号

令和2年4月13日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

新年度のスタートにあたり

校長 北島 啓行

令和2年度の人事異動で、加曽利中学校より着任いたしました北島 啓行(きたじま ひろゆき)と申します。どうぞよろしく申し上げます。さて、今年は3月2日より新型コロナウイルス感染対策で、約1か月学校が休校になり、令和元年度が終了してしまいました。その後、新年度を迎えましたが、政府の緊急事態宣言を受けて、千葉市でもゴールデンウィーク明けの5月6日まで休校期間が延長され、生徒は不自由な生活を送ることを余儀なくされました。

その中で本日、2、3年生は登校日ということで、久しぶりに登校してまいりました。きっと、新年度を迎え、クラス替えや担任の先生が変わる生徒もおり、ドキドキの心境で登校したことと思います。

こうしたドキドキと新型コロナウイルス対策でバタバタした中でスタートしたわけですが、生徒には、楽しく充実して、悔いの残らない中学校生活を送ってほしいと願っております。そのためには自分の力で正しい判断を行い、何事にも全力で取り組む中で、自分自身を高めるとともに、友人をはじめとする周囲の人との協力や気配りが大切だと思っています。仲間と協力し、勉強や行事、部活動等に一生懸命に取り組み、その中で自分自身を成長させていく姿を期待しています。

我々職員は、保護者の皆様とともに手を携えて、生徒の成長を見守っていきたくと考えております。お時間の許す限り学校に足をお運びいただき、生徒や学校の様子をご覧いただく中でお気づきの点は是非学校にご連絡ください。どうぞ、よろしく願いいたします。

◆ 本校の校訓「自主・創造・練磨」 ◆

体育館の前に本校の校訓が書かれたモニュメントがあります。

「自主」・・・自分の力で情報を分析し、判断し、行動することです。

中学校では、こうした機会が増えています。そのためには、どのようなことが必要なのか、どのようなことが大切なのかを学ぶことが大事です。

「創造」・・・新しいものを創り出すことです。新しいものを創り出すには勇気が必要です。失敗は成功への糧となります。失敗を恐れずに、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。

「練磨」・・・学問やスポーツなどの知識や技術などを、修行を重ねて身に付けることです。様々な困難や問題に直面した時、今期強く、ひたむきに目標達成のために自分を鍛えることです。

本校の生徒には、この3つの校訓を心に刻み、中学校生活を送ってほしいと願っております。



☆裏面に令和2年度 貝塚中学校の職員紹介を掲載してあります。